

## 衆議院議員選挙

	事業名	規模	実施時期	内容
1	区広報紙・HP・SNSによる周知	1回掲載 (区広報紙)	10月21日号	「区のお知らせ」に選挙期日、投票資格、投票方法等について掲載し、区民に周知を図るとともに投票参加を呼びかけた。区HP並びに区公式ツイッター・フェイスブックにおいても、同様の呼びかけを行った。
2	投票所入場整理券による周知	約232,000枚	公示日～	入場整理券に選挙期日、投票所地図等を印刷し、投票参加を呼びかけた。また、期日前投票の周知及び利便性向上のため、入場整理券裏面に宣誓書を印刷した。
3	懸垂幕の掲出	1か所	公示日前 ～ 選挙期日	区役所に懸垂幕を掲出し、選挙期日等の周知を図った。
4	グラフィックシートの掲出	3か所	公示日前 ～ 選挙期日	区役所にグラフィックシートを掲出し、期日前投票期間等の周知を図った。
5	ポスターの掲示	1,000枚	～ 選挙期日	区施設、推進委員宅、町会掲示板、商店街、銭湯等に掲示し、選挙期日等の周知を図った。
6	ポディパネルの掲出	220枚	公示日前 ～ 選挙期日	庁有車・清掃車等の側面に掲出し、選挙期日等の周知を図った。
7	のぼり旗の掲出	250本	～ 選挙期日	区施設及び推進委員宅に掲出し、選挙期日等の周知を図った。
8	街頭啓発	2か所	10月23日 10月24日	推進委員の参加を得て、区民に啓発資材(ポケットティッシュ)を配布し、投票参加を呼びかけた。 詳細は裏面のとおり
9	啓発資材の配布	ポケットティッシュ	～ 選挙期日	街頭啓発、期日前投票所等で配布し、選挙期日等の周知を図った。
10	防災無線による周知	午前1回、午後1回	選挙期日	区防災行政無線システムを利用し、投票時間の周知及び投票参加の呼びかけを行った。
11	文字表示板による周知	2か所(錦糸町駅 北口・南口)	～ 選挙期日	区防災行政無線システムを利用し、選挙期日の周知及び投票参加の呼びかけを行った。
12	店内放送	14か所	～ 選挙期日	区内大規模小売店舗に、店内放送による選挙期日等の周知を依頼した。
13	商店街放送等による周知	37か所	～ 選挙期日	ポスター掲出依頼と併せ、放送設備を有する商店街に対し、放送による選挙期日等の周知を依頼した。
14	駅構内放送	16か所	～ 選挙期日	区内各駅に、構内放送による選挙期日等の周知を依頼した。
15	J:COM 東京すみだ局の活用	2週間	10月17日 ～ 10月30日	J:COM 東京すみだ局(CATV)を活用し、選挙期日等の周知を図った。 7日間×4回=28回放送 7日間×2回=14回放送(1回約20秒)
16	BGM(音楽)の活用	各投票所	選挙期日	各投票所でBGMを流し、選挙人が投票しやすい環境づくりに努めた。
17	選挙啓発チラシの配布	約151,000枚	公示日～	選挙期日、期日前投票の案内等を記載したチラシを入場整理券と併せて送付し、投票参加を呼びかけた。
18	音声版・点字版選挙のお知らせの配付	デージー版CD テープ版 ③点字版	～ 選挙期日前日	視覚障害者への情報提供のため、選挙公報を音声化した音声版選挙のお知らせを配付した。また、点字版選挙のお知らせを、期日前投票所等に用意した。
19	区内循環バス(すみまらくん、すみりんちゃん)の活用	12台	公示日前 ～ 選挙期日	区内循環バスの車体にポディパネルを掲出し、選挙期日等の周知を図った。